

わくや

6月会議号
2018.8.1
No.194

『みて、とれたよ!』

水ヨーヨーを、上手にすくいました。
(ののだけ幼稚園 夏まつり会)



新学童クラブを整備へ……………	〈6月会議〉	2
町の保管方法に問題なし……………	〈請願・陳情〉	5
町政を問う4人の提言……………	〈一般質問〉	6
これからの涌谷は?夢を語ろう…	〈議会懇談会〉	11
かがやくみなさんを紹介……………	〈町民の声〉	16

6月会議

学童クラブを整備

599万円

平成32年4月から利用開始



涌谷第一小学校体育館の北側に、平成31年度中に建設する予定

6月会議は、6月20日と21日の2日間の会期で開催されました。一般質問には4人の議員が登壇し、文化財の活用、農産物の販売振興、町民バスの利便性向上などについて、町政全般をたどりました。

また、町長から提案のあった補正予算や条例の一部改正など10件、諮問2件、報告10件の議案を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

議

案

人事案件に
賛成全員で同意

人権擁護委員

松本美由紀氏（4区）
坊城 延溟氏（笹岳区）

議案第44号

辺地に係る総合整備計画の策定について

（岸ヶ森線をはじめとする主要な生活道路である町道・町道橋について老朽化が進んでおり、長寿命化を図るため予防保全を行い生活道路の確保を図る。）

平成30年度から34年度の5年間で1億556万円の事業費を予定。岸ヶ森4号線の一部の舗装の打ち替え、岸ヶ森線の一部の舗装改良、岸ヶ森大橋の補修工事などを行う。



拡幅も必要では？

主な質疑

問 河川沿いでかなり狭い道路であるが、今回は拡幅は考えているのか。

答 舗装の打ち替えを予定しており、県との協議でも、現在のところ打ち替えで話を進めている。

賛成全員で可決

涌谷第一小学校区に新

放課後学童クラブ施設整備設計業務委託料に

放課後学童クラブ施設整備事業は、現在、八雲学童クラブと第一小学校学童クラブの2カ所に分かれている第一小学校区の学童クラブを1カ所に集約するため、新たな施設を建設するものです。建設場所については、現在の職員駐車場である第一小学校体育館北側となる見込みです。町担当課は第一小学校の空き教室を最優先に考えていましたが、町教育委員会から「新指導要領への移行・学習環境の多様化により、転用可能な余裕教室はない」との回答があり、様々な要件の検討を行った結果、体育館北側を最適地に選定したものです。

今年度は基本設計・実設計を行い、平成31年度中に建設し、平成32年4月から、6年生までを対象として新たな学童クラブの利用を開始する予定です。

放課後学童クラブ整備の経過

国の方針

- ・児童福祉法の改正により、対象が「小学校就学児童（6年生まで）」に拡大

- ・「平成31年度までに学童クラブ待機児童の受け皿確保」が目標

受け入れ拡大の検討開始

平成29年度

- ・八雲、第一小学校、杉の子学童クラブにおいて4年生の受け入れ開始
- ・小里箕岳学童クラブを体育館内に整備し6年生までの受け入れ開始

課題

涌谷第一小学校区と月将館小学校区の学童クラブは5、6年生までの受け入れ整備が必要。

対策

- ・涌谷第一小学校区学童クラブ建設を計画
- ・杉の子学童クラブについては、教育委員会及び月将館小学校と再度協議していく

涌谷第一小学校区学童クラブを学校敷地内の体育館北側とした理由

(一) 学校敷地内としたのは、

- ① 児童が交通上の危険にあわないようにする。
- ② 新たに用地を選定、取得する場合、建設までにかなりの時間を要する。

(二) 体育館北側としたのは、

- ① 校舎付近に建設する場合、多額の費用や建築面積の確保に問題がある。
- ② 堤防付近は地盤の軟弱さが心配され、下水道への接続にも多額の費用が必要となる。
- ③ 工事車両の出入りによる児童への危険や、授業への影響を懸念した。

主な質疑

問 学校の敷地内を
通って学童クラブ
まで通えるのか。でき
ないのであれば通学路の
整備も必要ではないか。

答 学校側と協議した
ことが、敷地内を通
ることは問題はない。
保護者の送迎時は、駐
車場に車が多くなると思
われるので、児童が事故
に巻き込まれないよう、
歩行路の確保も考えてい
く。



学校敷地内なら交通事故の心配もない

高齢者福祉複合施設「ゆうらいふ」空調設備改修経費に977万円

補正の主な内容
(歳入)

地域振興公社運転資金貸付金返還金 540万円
(公社に貸し付けしている2700万円について、今年度から年540万円ずつ返還を受け、5年間で完済する見込み)

(歳出)

サリナス訪問事業委託料 300万円
(友好都市協定を締結しているアメリカ合衆国サリナス市などへの表敬訪問をするもの)

コミュニティ助成事業補助金 250万円
(10区自治会に、集会所の備品などの購入費用として補助するもの)

高齢者福祉複合施設空調設備改修工事 977万円
(故障した空調設備などの改修を行うもの)

放課後学童クラブ施設整備設計業務委託料 599万円
(涌谷第一小学校敷地内へ平成31年度に新築整備できるように設計業務を行うもの)

涌谷南幼稚園遊具撤去・移設工事 52万円
(南幼稚園の老朽化したブランコを撤去し、旧笹岳小学校のブランコを移設するもの)

一般会計

歳入

振興公社貸付金
確実に返済されるのか

問 今年度から平成34年度までの5年間で、毎年540万円ずつ返済するとの計画であるが、履行されるのか。

答 公社と町執行部で協議し、この返済計画を承認した。計画書どおりに履行を求めている。

歳出

サリナス訪問事業
詳細は

問 表敬訪問の目的と、事業の今後は。

答 今年度から、中学生海外派遣事業を休止し、イングリッシュキャンプ事業を行うことの説明と、これまでの友好への感謝を伝える。

当分の間はイングリッシュキャンプ事業を継続したい。

児童虐待

町の実態は

問 報道などにもあるように、全国的に児童虐待が増えてきているようであるが、町の現況は。

答 昨年度は、さまざま相談が延べ500件以上あった。保健師などの3名で相談を受けており、深刻な事態にならないよう早目の対応をとっている。

ブロック塀の倒壊対策
町の対応は

問 大阪北部地震では小学生が命を落とした。町でも危険箇所把握を行い、早急に対策を取るべきでは。

答 子どもたちの命を守るためにも、まずは校地内から調査を進めるよう指示を出している。

区長さん方にも通学路など、地域の点検をお願いいただくよう協力をお願いする。

第一小学校の遊具
新たに設置はしないのか

問 南幼稚園の遊具は撤去して移設するとのことであるが、第一小学校の遊具は撤去するだけか。

答 3月に行われた遊具点検で、鉄棒やジャングルジムなどの一部の遊具で危険性が高いと判断された。学校と相談したところ、ほかにも使える遊具があるとのこと、今回は撤去のみである。



撤去される遊具

平成30年度一般会計補正予算 討論

賛成

久 勉 議員

ゆうらいふ空調設備改修工事については、施設は24時間365日利用者が生活する場所であり、今回の措置は利用者に配慮した温かい措置である。放課後学童クラブ施設整備の設計委託料については、箕岳地区は現在6年生まで実施しているものの、第一小学校区と月将館小学校区は4年生までであり、同じ町内でサービスに差がある現状を早急に解決するための措置である。臨時教諭補助員については、第一小学校の職員室の電気が夜遅くまでついているのを見るたびに、教員の大変さを感じていた。先生方が子どもと向き合う時間を十分とれるような配慮を、今後もやっていただくことを望み賛成討論とする。

反対

稲葉 定 議員

地域振興公社運転資金貸付金返還金について、予算書には貸付金全額を記載するべきであったが、3月の当初予算計上の際には、予算書にはなら記載がされていなかった。今回も、認識が改められておらず、反対せざるを得ないと思う。

6月会議採決状況

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない

件名	竹中弘光	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	大友啓一	只野順	後藤洋一	久勉	杉浦謙一	門田善則	大泉治	鈴木英雅	遠藤 稔雄
平成30年度一般会計補正予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

補正予算

請願・陳情

総務産業建設常任委員会陳情審査報告

放射能汚染廃棄物
保管方法に問題はないと考える

平成30年陳情第4号

栗原市の放射性廃棄物処理の隔離保管状況を検証し、住民の不安・保管農家の負担軽減を最優先する一括保管を求める陳情書

審査の結果

不採択

委員会意見

現地を確認したが、栗原市は集約保管を5カ所で行っているものの、一括保管はなされていない。規模の大小はあっても、栗原市も涌谷町も統一された保管基準に基づいて保管されており、調査の結果、当町の保管状況は栗原市の保管状況と何ら乖離がないことから、現在の保管方法に問題はないと考えられる。



現地の状況を確認



栗原市から説明を受ける

お詫びと訂正

議会だよりわくや第193号11ページの中で、可決した補正予算の件数に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

正しくは下記のとおりです。

(誤) 平成29年度補正予算10件

(正) 平成29年度補正予算11件

皆さんの請願・陳情

平成30年陳情第5号

臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書

陳情者

移植ツーリズムを考える

理事 井田 敏美

審査の結果

配布となりました。

ズバリ

6月会議では、6月20日に一般質問が行われ、4人の議員が町政全般について質問をしました。

質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)
一般質問動画配信ページ QRコード



佐々木敏雄 議員（7ページ）

- 1 文化財・歴史遺産を包含した観光振興について問う
- 2 原子力災害に対応する大谷地、短台地区避難計画書の現実性を問う

久 勉 議員（8ページ）

- 1 涌谷町文化財指定の佐々木家の活用について

佐々木みさ子 議員（9ページ）

- 1 農産物の生産維持、情報発信について

杉浦 謙一 議員（10ページ）

- 1 町民が利用しやすい交通システムの実現を
- 2 放射能汚染廃棄物の対応について考えは

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

町政をただす

一般質問



問

2020年記念観光事業の具体的な考えは

答

実行委員会の意見を尊重し、協力していく

佐々木敏雄 議員



問

涌谷町には、国指定史跡「長根貝塚」があり、また、西暦749年には、東大寺大仏建立に涌谷の砂金を献上した歴史がある。2020年は、東北征討（蝦夷征討）と併せて「金」を求めた朝廷が篁峯寺を草創して1250年、また、伊達安芸宗重公没後350年となる。これら有機的に結び付けた観光振興の政策は。

町長

篁峯寺では、記念事業として東日本大震災の慰霊供養のための新しい梵鐘の铸造を行っている。
伊達安芸公没後350年記念事業については実行委員会で検討しており、実行委員会の意見を尊重しながら、できるだけ協力していく。

町長

イベント開催時期をいつ頃と考えているか。
4月27日頃と考

問

建設課長 全線一括とはいかないので、狭い箇所から随時整備していく予定である。支障木の伐採をするだけでも通行が可能と聞いている。

問

篁岳山線の道路は、2020年までに観光バスが通れるよう整備すべきではないか。

建設課長

全線一括とはいかない



伊達安芸宗重公像



黄金山神社

問

原発災害に対する避難計画区域を町全域に

答

国・県とともに検討を継続していく

問

女川原発事故被害の影響は、事故の規模や風向きで多様な計画が必要である。

涌谷町全域が被害の可能性もある。涌谷町全域をUPZ圏相当区域として、町民に広く、深く、原子力災害の認識を持ってもらう必要があると思慮されるが、対策は。

町長

広域避難計画などの検討も必要になってくると考えるが、国・県などの関係機関と検討を継続していく。

問

避難路となつてい

建設課長

地権者との交渉をできるだけ早く進め、来年度から工事に着手したいと考えている。



早期整備が待たれる町道大谷地線

※UPZ…原子力施設から概ね半径 30km圏内。緊急時に屋内退避などの防護措置を行う。



町文化財の 佐々木邸の管理と活用は



久 勉 議員



文化財や観光資源として 活用方法を検討する

問 将来にわたる管理運営について、町として現段階でどう考えているのか。

町長 屋敷は江戸時代達家上級家中武士の家構えを総体として良好に保存している。

寄付後の管理については、防火上及び防犯上の適正な管理が図られることと、文化財の特徴が損なわれることのないよう努めていく必要があると考えている。

活用方法については、東北工業大学の研究室から古民家活用などの提案や、民間の方からも歴史遺産を自ら体験して歴史を体感できる企画も可能ではないかとの提案もあり、文化財及び観光資源として活用方法を検討したいと考えている。

問 教育委員会の諮問機関として文化財保護委員会がある。ぜひ諮問していただいて、委員の方々のご意見を伺うことも必要と思われるが。

教育長 現在は、文化財保護法の改正に伴い、地域における文化財の計画的な保存・活用の促進が求められる時代へと変化している。

数多くある町の文化財に対する全体的な計画と個別の計画の双方をしっかりと立てた上で、文化財保護委員会への諮問を行い、地域全体で支えていけるよう関係機関の皆様とも連携し、検討を進めていく。

問 所有者が移転した後の管理はどうするのか。

町長 所有者と未だ話し合いがないので、今後話し合いを進める。

問 全体的な計画ということであるが、いつまで策定し諮問するのか。

教育長 今年度中に行う。



江戸時代の面影を残す町指定文化財の佐々木邸



国道沿いに道の駅があれば、観光面でも大きな魅力に

問 多品目栽培をしている家族経営の生産現場は高齢化が進んでいる。地域で生産される農産物の地産地消についてどう考えるか。

町長 当町の基幹産業である農業を守っていくためには、若い労働力の確保も非常に重要であるが、同時に、何歳になっても働ける環境づくりをすることも必要と考えている。

食育セミナーなどで地元食材に触れ、各幼稚園、保育園、児童館、学校給食で地元食材に関心を持ってもらい、町内で栽培される地元の農産物を食することの素晴らしさを学ぶ活動にも寄与している。

問 高付加価値農産物「金のいぶき」を地域の身近な食べ物にするには、どう取り組んでいくのか。

町長 町内各所で常時販売しているがイベントなどでもPRを行いながら認知度向上に努めていきたい。今年度も、学校給食での提供も、実施することから、児童生徒を通じて各ご家庭の話題になればと思っている。「金のいぶき」が涌谷町のブランド米として認知され、日常的に食していただけのように引き続きPRしていく。

問 農と食の情報発信拠点としての道の駅整備構想の考えは。

町長 第5次総合計画において「道の駅整備構想」の調査検討を行うこととしており、観光案内、物産販売拠点としての整備について、調査をしていく必要があると考える。

問 道の駅整備構想の検討は

答 観光案内、物産販売拠点として調査をしていく



佐々木みさ子 議員



問

利用しやすい町民バスの運行を



杉浦謙一 議員

答

今年度に運行見直しと時刻表改正を検討する



町民が利用しやすいバスに

問 町民が利用しやすい時刻への変更は可能か。

町長 現在の時刻表は、平成24年11月以来改正していない。業務委託更新期である今年度に、運行見直しとともに時刻表の改正についても検討したい。

問 デマンド型の公共交通について検討は。

町長 利用者にとって利便性が高いとされており、バス路線の代替として運行経費削減のため導入している自治体もある。今後、デマンド交通などの運行については検討していくが、既存路線バスの運行改善で利便性向上を図っていきたいと考えている。

問 混焼によるごみ減量化実現は可能か

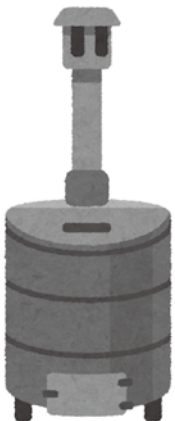
答 減容化、安定化した上で管理していく

問 計画では1日1トンの汚染廃棄物と100トンの一般廃棄物を混焼するようだが、想定では、約10トンの焼却灰が出ることになる。減容化についての見解は。

町長 混焼により減容化、安定化した上で管理していくことが望ましいと考えており、焼却灰は、覆土により放射線が遮へいされた状態で管理型最終処分場に埋め立てられる。

問 経済産業省産業技術環境局監修「公害防止の技術と法規」の中で、バグフィルターの部分集じん率が、未使用（新しいもの）で25%、60%の集じん率となっている。環境省や町が説明してきたバグフィルターの集じん率99・9%は間違いである。町長の認識は。

町長 県内外の施設では実際の排ガスを超える放射性セシウムが検出された事例はない。



一般質問

特集

議会懇談会

～まちの動きをみなさんへ
みなさんの声を町政へ～

今回からファシリテーション方式に本格挑戦！
地域の意見を集約し、政策提言に生かします。

5月27日(日)、町内6地区の会場で議会懇談会を開催しました。

日曜日にもかかわらず、多くの皆様にご参加いただき、活発な意見交換をすることができました。

【今回の班編制】

1班・東地区(下地区)コミュニティセンター、黄金公会堂

門田善則議員、後藤洋一議員、稲葉定議員、竹中弘光議員

2班・西地区(新丁頭ふれあいセンター、石坂集落センター)

大泉治議員、久勉議員、大友啓一議員、佐々木敏雄議員

3班・笹岳地区(成沢自治会館、涌谷町農村環境改善センター)

鈴木英雅議員、杉浦謙一議員、只野順議員、佐々木みさ子議員

※遠藤積雄議長は各班を巡回

涌谷町議会では、昨年5月から、従来の報告会から「議会懇談会」と名称を変更しました。議会は町民の皆様と町政について説明を行うだけでなく、町民の皆様と共に語り合い、その中で意見をまとめて政策に結びつけたいと考えております。

平成28年度からは、ファシリテーション(会議の場で発言や参加を促したり、話の流れを整理して相互理解をサポートすること)方式についての研修を行い、よりよい意見が集められるよう取り組んでおります。

参加して良かった、楽しかったと言っていた。ただける議会懇談会を目指し、議員全員で取り組んで参りますので、皆様のご参加をお待ちしております。

議会では各種団体の皆様との意見交換会を開催したいと考えております。実施希望の場合は議会事務局までご連絡ください。

(043-2127)

意見交換会のようす



涌谷のこれからについて話し合いました

特集

語ろう～

前回に引き続き、町民の皆さんとどんな町を望んでいるのか、こんな町だったらと夢を語り合いました。

まちにしたいですか？

ずっと住み続けたいと思う町に

- ◆ 若者の移住・定住策として、若者向け住宅を建設しよう。
- ◆ 次世代の子どもたちに定住してもらおう対策を考えよう。
- ◆ 人が集まる施策を考えよう。
- ◆ 子育て施設を充実させ、働く世帯を支援しよう。

して、広域的にPRをし

わくや」をPRしよう。

要。

とお茶屋節踊りで観光客

備を。

スを充実させよう。

町外へ発信し、移住者を

比較しても充実している
不足しているから、涌谷
とPRしよう。



若者が町にとどまる施策を

高齢者が安心して暮らせる町に

- ◆ 高齢化社会に向けて、高齢者施設の整備が必要。
- ◆ 家での看取りのため、在宅福祉と在宅診療を充実させよう。
- ◆ 高齢者が住みやすい施策を。お茶っこ飲み会や健康づくり教室の開催回数を増やすなど、老若男女が集える場所の整備が必要。



をPR



元気アップ教室 みんなで楽しく健康づくり

特

集

元気な町に

- ◆ 基幹道路の整備が必要。
- ◆ 中心部商店街を活性化させよう。
- ◆ 町内でいろいろなイベントを開催しよう。
- ◆ 住民が自主的に活動できる環境をつくろう。
- ◆ 黄金山工業団地への企業誘致を成功させよう。



誘致企業の工場建設に向けた地鎮祭の様子

魅力ある町に

- ◆ 石巻市・大崎市のベッドタウンとよう。
- ◆ 涌谷駅前を整備して、「産金の地」
- ◆ 黄金山神社をPRしよう。
- ◆ 総合体育館や文化会館の整備が必
- ◆ 天平の湯の広場を活用しよう。
- ◆ 涌谷町にも道の駅をつくろう。
- ◆ お茶の栽培を再生し、涌谷のお茶をもてなそう。
- ◆ 産休の取り方など、職場の環境整
- ◆ 観光客への公共交通機関のサービ
- ◆ 移住・定住策として空き家情報を増やそう。
- ◆ 涌谷町の子育てや観光は他の町とのに、町外への情報発信、PRが町の良さが伝わっていない。もっ

生きがいを感じられる町に

- ◆ 高齢者が働きやすい町にしよう。
- ◆ 健康維持のためにスポーツをやろう。
- ◆ パークゴルフ場をつくろう。



現在のパークゴルフ場



涌谷の魅力

質問にお答えします

で議会懇談会を開催しました。主な意見、質問などをお知らせします。
えを確認して掲載しているものもありますので、ご了承ください。

(回答欄内の「担当課」表示は町としての回答を、「議会」表示は議会としての回答を表しています。)

住環境・道路整備

質問・要望・意見	回答
以前からお願いしているが、町道の補修をしてもらえない。早期の整備をお願いしたい。	担当課：通行に支障となる路面欠損、側溝補修などは随時行っておりますが、生活道路の新たな舗装、側溝改良などの工事は限られた予算で要望にお応えできない箇所が多く、ご不便をおかけいたしますがご理解いただきますようお願いいたします。
他町では、子育て支援団地のような子育て世帯向けの住宅などの施策があるが、当町では、どのようなサービスがあるのか。	担当課：移住・定住策として、涌谷町に新規で住宅を取得し転入した子育て世帯、及び当町に転入し民間賃貸住宅に1年以上5年未満居住した後、町内に住宅を取得した子育て世帯に対し、基本補助金に加えて第1子に10万円、第2子に5万円、第3子以降に5万円、最大20万円を加算して交付しております。 また、当町に転入し民間賃貸住宅に入居した子育て世帯に対しても、基本補助金月額1万円に5千円を加算し、月額1万5千円を最大24ヶ月助成しています。
町営住宅に独り者は入れないのか。行き場のない人の福祉住宅の考えは。	担当課：淡島住宅、一本柳住宅については、建設から45年以上経過しており、新規の入居申し込みは行っておりません。 ほかの町営住宅には、単身で入居が可能な部屋もありますが、一定の要件があり、持ち家がないこと、60歳以上であること、などの要件に該当する方となります。(詳細はお問い合わせ願います。) 現在、単身入居ができる部屋の募集予定はございません。 また、新たな住宅整備については、総合計画を含む各種計画との整合性を図りながら、民間活力の導入も含め、単身高齢者及び障がい者にも配慮した住宅の整備計画を策定してまいります。

まちづくり

質問・要望・意見	回答
町で販売しているはと麦茶を他町村の友人などにも紹介したいが、値段が150円と他の飲料に比べ高値である。120円～125円くらいにならないか。	担当課：はと麦茶製造については、市場の動向を見据え大量生産ではなく、最小ロット(1,000ケース程度)で製造委託しております。このロット数に対応できる工場は県内にはないことから、送料などがかさみ結果的に製造コストが高くなってしまいます。このため、150円/本という価格は大手企業の商品と比べると高くなってしまいますが、利益などを考慮すると妥当な金額と考えております。
籠岳山の観光について、春は桜(長い期間楽しめるように種類も多く)秋はクルミ、イチョウなどで楽しめるようにしてほしい。また、大型車が通行できるように、電柱の移設や木の伐採をすべきでは。	担当課：昨年、現地調査を行い幅員の狭小箇所拡幅や急カーブの緩和策を検討しており、今後年次計画により改良を行っていくとともに、沿道の間伐による効果も大きいことから、山林の所有者に対して働きかけていきたいと考えております。
夏祭りだが、商工会の協力も必要ではないか。	担当課：夏祭りについては、夏祭り実行委員会の主催で行われております。企画運営は、実行委員会のメンバーである観光物産協会、遠田商工会、役場などが連携して行っております。

防犯・防災

質問・要望・意見	回答
婦人防火クラブの防寒着がない。大崎の大会に行くと、他市町では町から支給されているようだが、当町では、支給の予定はないのか。	担当課：現時点で支給予定はございません。
防災無線が聞こえない。そのため、テレホンサービスを利用したが、何度電話してもつながらなかった。回線を増やすべきではないか。	担当課：昨年、2回線から4回線に増設しておりますが、それでもつながりが悪いようであれば更に増設の検討が必要と思われます。

特

集

懇談会報告

みなさんのご

5月27日（日）、町内6地区の会場
議会懇談会での回答に加え、町の考

病院・医療

質問・要望・意見	回答
健康推進員をしており、健診を進めているが、受診率が県内でも低い。住民の健康意識を高める必要があるのではないか。	担当課：がん検診の受診率については20～40%と低い傾向にありますが、メタボリックシンドロームを見つけるための特定健康診査の受診率は、H28年度で52.9%と県内で上位10位の受診率となっています。今後も多くの方が健診を受け、病気の早期発見早期対応に活かしていただけるような活動を健康推進員さんのご協力をいただきながら進めてまいります。
国保病院の運営は大丈夫なのか。赤字ではないのか。	議会：経費に減価償却費が算入されており、会計上赤字となっていますが、資金運営上は大丈夫です。
健康寿命100歳はどのような考えで設定したのか。	担当課：涌谷町では平成26年6月、これまでの医療福祉センターにおける保健・医療・福祉・介護の連携を核とした町づくりを踏まえ、さらに活力ある町づくりを進めるため、「健康寿命100歳をめざす町」を宣言しております。町の健康増進計画「わくや健康ステップ21計画」に基づく健康づくり活動を住民の皆様のご協力をいただきながら進めております。
リハビリ用温泉プールの必要性があるのではないか。	担当課：現在においては、設置の予定はございません。

放射能汚染廃棄物

質問・要望・意見	回答
5月25日の河北新報に汚染廃棄物処理の申し入れの記事が掲載されている。議会で審査中とあったが、どのような内容か。また、採択結果の理由の説明はあるのか。	議会：議会に放射能汚染廃棄物の保管方法に関する陳情書が提出されており、現在、総務産業建設常任委員会で審議中です。6月会議に理由を付し、審議結果を報告する予定です。（結果は5Pに掲載）
汚染廃棄物処理の新聞記事を読んでもなかなか理解できない。町民の不安がないよう情報提供や説明をお願いしたい。	議会：担当課に伝えて、情報提供に努めます。

黄金山工業団地

質問・要望・意見	回答
工業団地造成時の町が購入した土地の評価は適正だったのか。	担当課：不動産鑑定士が評価をしておりますので適正です。

その他

質問・要望・意見	回答
公民館利用の手続きや許可は必要か。	議会：職員が守衛がおりますので、そちらで許可を得てください。
職員の愛想が悪いと感じる。	担当課：これまでも接遇研修などを実施しておりますが、今後も研修などを継続して実施し、接遇の向上を図ります。
町の財政をしっかりと考え、お金が入る工夫をし、先を考えた施策をすべきでは。	担当課：財政運営については経費削減に努め、メリハリのきいたものにすべく努力しております。また、施策についても将来性を見据えた中で事業実施しております。
天平の湯の入館料を安くすべきでは。	担当課：天平の湯の運営は、一般社団法人涌谷町地域振興公社に指定管理にて行っておりますが、入浴料の値下げについては検討しておりません。ただし、7月1日からは65才以上の高齢者などについては、これまでの料金より安価な新料金設定の追加を行う予定であります。

議会に皆さんのご意見をお寄せください。

キラキラ Voice vol.5



大友 利哉さん
(小里区)

Q あなたのことを教えてください。

A 3年前から家業の農業に従事し、和牛繁殖部門を担当しています。昨年結婚し、これまで以上に責任を感じています。また、地域の安心安全を守るため、消防団にも所属しています。

Q 議会についてどう思いますか。

A 議会だよりは、難しい言葉を使わないで分かりやすい記事にしてほしいです。決定に至るまでの経過と、過去の懸案の解決過程が分かると思えばいいと思います。

Q 涌谷町をどう思う町にしたいですか。

A 和牛繁殖農家の仲間が増えると思えばいいです。若い農業従事者が増えてほしいと思います。

イベントの開催などで農産物のブランド化を進めたり、消防団活動を充実させ、災害に強い町にしたいです。

議会から

議会だよりへのご意見ありがとうございます。中学生が読んで理解できる誌面づくりを心がけていますが、まだまだ力不足を実感しています。行政と市民の皆様をつなぐことが議会だよりの役割だと考えていますので、今後も読みやすく、分かりやすい議会だよりにするよう努めていきます。

議会を傍聴

しませんか

次回の定例会は

9月上旬ごろ

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日配布の「定例会のご案内」でお知らせいたします。場所は役場西庁舎2階です。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎ 43-2127

一般質問を 動画配信しています。



当議会では、議員ごとの一般質問の内容を、涌谷町ホームページで動画配信しています。ぜひご覧ください。

編集者まん

わくや だより

5月の議会懇談会の際には、各会場にお越しいただいてありがとうございます。

子どもたちには長い楽しい夏休みです。夏祭り、お盆のお墓参り、そして地域での行事もあり、多くの人々とふれあう機会の増える季節です。

また、ふるさと涌谷に帰省してこられる方々はお子さまと共に思い出になる夏を、暑さ対策をしっかりしてお過ごしください。

(佐々木みさ子)

編集 広報広聴常任委員会広報分科会

分科会長 只野 順

副分科会長 竹中 弘光

委員 鈴木 英雅

委員 稲葉 定

委員 佐々木 みさ子

委員 佐々木 敏雄